

## アフターサービスについて

### 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

### 修理を依頼される時

「故障かな!?」の項目に従ってご確認ください。なおらないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

### 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

### 補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

### お客様相談センター

修理・お取り扱いなどのご相談は...  
お買い上げの販売店 または  
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ  
その他のお問い合わせは...  
「お客様相談センター」へ

電話 フリーダイヤル  **0120-50-8729**  
FAX **045-939-1939**  
受付 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

この説明書は、再生紙を使用しています。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

## 便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年 月 日	品番	CN-DV5500WD
販売店名	i ( )	-	
お客様 ご相談窓口	i ( )	-	

松下電器産業株式会社

松下通信工業株式会社 カーシステムビジネスユニット

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

YEFM283916

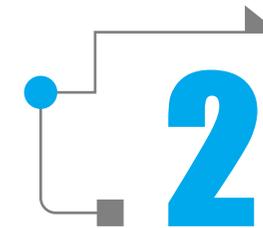
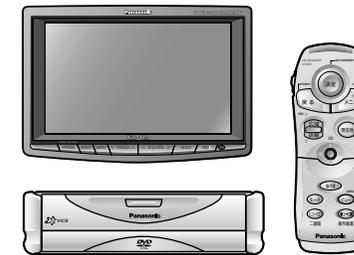
F0602-0

# Panasonic

7V型ワイドVGAテレビ付  
DVDカーナビゲーションシステム

## 取扱説明書

品番 **CN-DV5500WD**



## ナビゲーションの 操作編

カーナビ  
を  
使いこなす



このたびは、パナソニック カーナビゲーションシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

はじめに

準備

地図の  
紹介

ルート  
を作る

ルート  
確認

ルート  
案内中

登録する

VICS

ユーザー  
設定

テレビ  
を使う

必要な  
ときに

この説明書と、別冊の「かんたんガイド」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



## かんたんガイド

初めてお使いになるときや、  
すぐに使いたいときにお読みください。



## ナビゲーションの操作編 (操作編)

カーナビゲーションの操作方法  
利用に応じた設定に変える (ユーザー設定)  
テレビの見かた  
ETC 車載器 (別売品) と接続して使う  
を説明しています。

読みたいところを探すときに、ご利用ください。  
もくじ ..... 3、4  
さくいん (メニュー一覧から) ..... 138  
さくいん (50 音順) ..... 140



## 設置と接続 (取付説明書)

取り付けかた  
配線のしかた  
取り付け・配線の確認  
を説明しています。

安全のため、取り付けと配線は、  
専門技術者に依頼してください。

### まず 確認と準備を

もくじ .....	4
安全にお使いいただくために .....	6
使用上のお願い .....	11
はじめに .....	12
準備する .....	13
確認する .....	16
地図の紹介 .....	22
地図画面の見かた .....	28

### すぐ 使いたいとき

行き先までのルートを作るには .....	30
自宅までのルートを作る .....	32
行き先を探す .....	34
ルートを詳細に作る .....	48
ルートを確認する (全ルート図) .....	54
ルート探索について .....	58
ルート案内中に .....	60
ルートを登録する .....	68
走行軌跡を登録する .....	70
場所 (ポイント) を登録する .....	72
文字入力のしかた .....	80

### もっと 使いこなしたいとき

VICS 情報を見る .....	82
FM 文字多重放送を見る .....	90
利用に応じた設定に変える .....	92
テレビを見る .....	106
他の機器と接続して使う .....	110
いろいろな設定と調整 .....	112

### もし 必要なとき

ETC 車載器と接続して使う .....	114
ナビゲーションシステムとは .....	116
故障かな!? .....	122
お手入れ・ディスクの取り扱い .....	128
VICS についてのお問い合わせ .....	129
地図データベースについて .....	132
さくいん (メニュー一覧から) .....	138
さくいん (50 音順) .....	140
仕様 .....	143
アフターサービスについて .....	裏表紙

はじめに

準備

地図の  
紹介

ルートを  
作る

ルート  
確認

ルート  
案内中

登録する

VICS

ユーザー  
設定

テレビ  
を使う

必要な  
ときに

## ルートを作る

### 行き先までのルートを作るには

行き先までのルートを作るには ..... 30

### 自宅までのルートを作る

自宅を登録する..... 32

自宅へ帰る..... 32

### 行き先を探す

住所で..... 34

ジャンルで..... 34

ガイド情報で..... 36

ハイウェイマップで..... 36

都市高マップで..... 38

名称(個人名・施設名)で..... 38

電話番号で..... 40

郵便番号で..... 40

緯度・経度で..... 40

以前に検索した地図から

(オートマップメモリー)..... 42

登録ポイントで..... 42

周辺の施設で..... 44

ワンタッチ検索で..... 46

### ルートを詳細に作る

出発地・目的地を設定する..... 48

経由地を設定する..... 48

経由地を追加・変更・消去する..... 48

順路を自動的に設定する..... 50

観光地をめぐるルートを作る

(おすすめコース)..... 50

通りたい道路を設定する..... 52

帰り道を設定する..... 52

## ルート確認

### ルートを確認する(全ルート図)

全ルート図を表示する..... 54

別ルートを探査する..... 54

ルート情報を表示する..... 54

スクロールする..... 56

ルートのシミュレーションをする..... 56

目的地付近の地図を確認する..... 56

## ルート案内中

### ルート探索について

高速道優先/一般道優先..... 58

細街路探索..... 58

横付け探索..... 58

インテリジェントルート探索..... 59

### ルート案内中に

抜け道探索..... 60

VICS 経路探索..... 61

曜日時間規制探索..... 61

一般道路での音声案内..... 62

都市高速・都市間高速での音声案内..... 63

新しいルートと前のルートを

比較する(新旧ルート比較)..... 64

ルート案内中の VICS 案内..... 65

もう一度ルートを探査したいとき

(再探索)..... 66

走行中の道路を誤って認識したとき

(別道路切替)..... 66

ルートからはずれたとき

(オートリルート)..... 66

途中で渋滞があったら(迂回探索)..... 67

案内中のルートを見る

(ルートスクロール)..... 67

## 登録する

### ルートを登録する(登録ルート)

ルートを登録する..... 68

登録ルートの名称を変更する..... 68

登録ルートを呼び出す..... 68

登録ルートを消去する..... 68

### 走行軌跡を登録する(軌跡メモリー)

走行軌跡を登録する..... 70

軌跡メモリーの名称を変更する..... 70

軌跡メモリーを呼び出す..... 70

軌跡メモリーを消去する..... 70

### 場所を登録する(登録ポイント)

覚えておきたい場所を登録する..... 72

登録ポイントを

ワンタッチ探索地点に登録する..... 72

登録ポイントを表示する..... 74

登録ポイントの情報を見る..... 74

登録ポイントを消去する..... 76

登録ポイントを編集する..... 78

文字入力のみ..... 80

## VICS

### VICS 情報を見る

VICS とは..... 82

FM 多重で VICS 情報を受信すると..... 83

ビーコンで VICS 情報を受信すると..... 83

受信する FM 放送局を選ぶ..... 84

VICS 情報を手動で表示させる..... 84

地図上に表示される交通情報..... 86

VICS 情報マークの内容を確認する..... 88

走行する道路に合わせて

VICS 情報を表示する..... 88

好みのメディアで VICS 情報を表示する.. 88

VICS 情報を画面から消去する..... 88

### FM 文字多重放送を見る

FM 文字多重放送を見る..... 90

FM 文字多重放送を自動的に表示させる.... 90

## ユーザー設定

### 利用に応じた設定に変える

地図表示に関する設定..... 92

探索・案内に関する設定..... 94

VICS に関する設定..... 98

システムに関する設定..... 100

モードセレクト..... 104

## テレビを使う

### テレビを見る

モニターの電源を ON にする..... 107

テレビ画面に切り替える..... 107

音量を調整する..... 107

チャンネルを選ぶ..... 108

画面の比率を変える

(アスペクト)..... 108

### 他の機器と接続して使う

車載用カメラに切り替える..... 110

車載用ビデオやビデオカメラに

切り替える..... 110

本機の音声を FM ラジオで聞く

(FM トランスミッター)..... 110

### いろいろな設定と調整

ユーザー設定/映像調整..... 112

はじめに

準備

地図の  
紹介

ルートを  
作る

ルート  
確認

ルート  
案内中

登録する

VICS

ユーザー  
設定

テレビ  
を使う

必要な  
ときに

# 安全にお使いいただくために

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



## 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



## 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



## 警告

### 運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。  
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

### 実際の交通規制に従って走行する



ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがの原因になります。

### 運転や視界の妨げになる場所に 絶対に取り付けない



禁止

前方・後方の視界の妨げになる場所、運転に支障をきたす場所(シフトレバーやブレーキペダル付近など)への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

### 取り付け・アース配線等に、 保安部品を絶対に使わない



禁止

保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。  
説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。



## 警告

### 故障や異常のまま使用しない



禁止

万一、故障(画像が映らない、音が出ないなど)や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に相談してください。そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

### DC12Vアース車で使用する



本機はDC12Vアース車専用です。DC24V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。  
火災や故障の原因になります。

### 配線・取り付け作業中は、 バッテリーの端子を必ずはずす



バッテリーの端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

### 必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に依頼してください。

### コード類は、運転や乗り降りの 妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

### 分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのをやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

### エアバッグのカバー部分や作動の妨げ になる場所に、絶対に取り付けない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

### 車のパイプ類・タンク・電気配線 などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。火災や事故の原因になります。

### 指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

はじめに

安全にお使いいただくために

## 警告

### はずれたり・落下しないように、しっかり取り付ける



ねじがゆるんでいたり、接着が弱いと、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。  
スタンドは、テープだけでは強い保持力が得られません。必ず、付属のタッピンねじでしっかりと固定してください。

### リモコンを放置しない



運転中に足下へ転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

### 安全のため、必ずサイドブレーキコードを接続して使用する



説明に従って正しく配線しないと、安全機能が働かなくなり、交通事故の原因になります。

### 雷が鳴りだしたら、アンテナやプラグに触らない



感電の原因になります。

### 電池は乳幼児の手の届かないところに保管する



あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

### 地図ディスクは、DVD・CDプレーヤーなどで絶対に再生しない



大音量によって、耳に障害を与えたり、スピーカーを破損する原因になります。

## 注意

### 配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

### コードを破損しない



断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。車体やねじ・可動部（シートレールなど）への挟み込みで破損しないように引き回す。傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

## 注意

### 落下させたり、強い衝撃を与えない



禁止

機器の故障、けがなどの原因になることがあります。付属のねじなどで、しっかりと固定してください。

### アンテナは、落下しないようにしっかり取り付ける



ねじがゆるんでいたり、取り付け部の接着が弱いと、走行中に落下して車のボディを傷つけたり、事故やけがの原因になります。時々点検してください。

### アンテナは、はみ出さないように取り付ける



アンテナのエレメントが車幅および車の前後部からはみ出すと、歩行者の目や顔などに接触して、事故やけがの原因になります。

### 適正な音量で使用する



車外や周囲の音が聞こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。

### 必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

### 本機の通風孔や放熱板をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、発火や故障の原因になることがあります。

### 振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



禁止

傾いた場所、強い曲面などに取付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

### 水のかかる場所、湿気や埃の多い場所で使用しない



禁止

発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。

### 機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

### エンジンを止めた状態で長時間使用しない



禁止

バッテリー消耗などにより、エンジンがかからなくなることがあります。

## ⚠ 注意

### 電池は正しく使う

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。



- 指定の電池以外は使用しない。
- ⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて入れる。
- 新・旧電池や違う種類の電池を同時に使用しない。
- 使いきった電池は、すぐに交換する。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。
- 電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。(ビニール袋に入れる、テープなどを巻く)
- 著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。
- (窓を開けきった車や車のトランクの中、直射日光の当たるところ、ヒーターの近くなど)

### 電池を廃棄する場合は

地方自治体の条例などに従って処理してください。

### 電池の液もれが発生した場合の処置について

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。  
もれた液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。  
万一、目に入ったときは、こすらずにすぐに水で洗い流し、医師に相談してください。

### 免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

商品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。

本機に入力した個人情報(登録ポイントの住所や電話番号など)は、本機を取りはずしてもメモリーに残っている場合があります。他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため個人情報の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いません。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。大切な情報は、万一に備えて控え(メモなど)をとっておくことをお勧めします。

必ず、サイドブレーキコードを接続してご使用ください。

走行中はテレビ、ビデオの画像が表示されず、音声のみとなります。また、停車状態でもサイドブレーキを引かないと映像は表示されません。(安全機能)

### 他の機器と接続する場合は

各機器の取扱説明書も併せてよくお読みのうえ、正しくお使いください。

### 携帯電話を使用する場合は

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してお使いください。

### 本機の取り扱いについて

車載用以外には使用しないでください。

車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

### 液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイに衝撃を与えたり、押しついたりしないでください。  
液晶ディスプレイのパネル面にはなるべく触れないでください。  
特殊加工されているので、触れると指紋が目立ちます。  
直射日光があたる状態で長時間放置しておく、著しく高温になり、液晶ディスプレイが変形・変色・故障する原因になります。本機を使用していないときは、液晶ディスプレイに直接日光があたらないようにしてください。  
低温になると、映像が出なくなったり・出るのが遅くなったりすることがあります。  
また、映像の動きに違和感が出たり・画質が劣化したりすることがあります。  
(使用可能温度：0 ~ 40 )

### 結露について

寒いときヒーターをつけた場合などで、急に車内の温度が上がったとき、本機内部の光学系レンズや地図ディスクに露(水滴)を生じることがあります。このような現象を結露といいます。結露したままですと、レーザーによる読み取りができず、正常な動作をしない場合があります。

結露の状況にもよりますが、地図ディスクを取り出して約1時間ほど放置しておけば、結露が取り除かれ正常に動作します。地図ディスクに付いた露は、柔らかい布で拭いてください。

もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)にご相談ください。

はじめに

使用上のお願い  
安全にお使いいただくために